

發元日時	受宛日(通報時)	令 達 報 告 等	別種
五日 〇二〇〇 横 鎮 長 官	航空部隊、空技廠長、二空廠長、海防備部隊指揮官	横須賀鎮守府信龍令第二五號 一、攻撃隊ハ五日〇四〇〇以後三〇分待機トナセ 二、特令スル迄作戦任務及固有飛行場ヲ保續スル 三、務飛行以外ノ一般飛行ヲ停止ス 四、特令スル迄甲飛行哨戒ヲ取止ム	電話及電報
五日 〇八三〇 横 鎮 長 官	海防備部隊指揮官 (五、六艦隊長官、大尉、艦長)	横鎮機密第九一〇番電 一、國籍不明ノ飛行機十三機塩屋ノ東二四〇渚ヲ 二、向フヲ認ム 〇七〇七 三、警戒ヲ嚴ニセヨ	電
五日 〇八三〇 横 鎮 長 官	總 監 視 船	横鎮機密第九一一番電 一、國籍不明ノ敵飛行機十三機塩屋ノ東二四〇渚ヲ 二、向フ 〇七〇七 三、警戒ヲ嚴ニセヨ 横鎮機密第九一二番電 横鎮機密第九一〇番電取消ス、横須賀鎮守府信龍令九六號ノ任務ニ復歸セヨ	電

海 軍

<p>五日 二〇〇〇 横 艦</p>	<p>(五六艦隊長官、大崎英蔵参謀長)</p>	<p>横 艦 機 密 第 九 一 三 番 電 横 艦 機 密 第 九 一 一 番 電 ニ 依 ル 任 務 ナ 解 ク 横 須 賀 鎮 守 府 信 電 令 作 第 二 六 號 攻 撃 隊 ハ 明 〇 四 〇 〇 迄 三 時 間 横 須 賀 後 三 〇 分 待 機 ト ナ セ</p>
<p>五日 二七一五 横 艦 長 官</p>	<p>十一 聯 艦 司 令 官 横 艦 司 令 官 空 艦 司 令 官</p>	<p>横 須 賀 機 密 第 九 二 三 番 電 横 須 賀 通 商 保 護 情 報 第 七 八 號 本 日 横 須 賀 區 異 状 ナ キ 予 警 戒 ナ 要 ス</p>
<p>五日 二二〇〇 横 艦</p>	<p>一 艦</p>	<p>横 須 賀 機 密 第 九 二 一 番 電 機 密 横 須 賀 鎮 守 府 令 作 第 五 七 號 一、三月四日南島島ニ來襲セル敵艦空部隊ニ就キ テハ其ノ後敵情ヲ得ザルニ關シ我ガ本 土ノ空襲ヲ企圖スル算少ナカラズ 二、横須賀鎮守府部隊ハ現任務ヲ履行情況ニ變化 ナクレバ三月六日二〇〇〇以後左ノ齟齬ニ改 ム</p>
<p>五日 二七五〇 横 艦 長 官</p>	<p>横 須 賀 艦 隊 各 指 揮 官 軍 令 部 艦 長、 聯 合 艦 隊、 六 艦 隊、 大 醫 官、 各 長 官</p>	<p>電 無 及 書 文</p>

<p>四日 〇五四〇 六防司令</p>	<p>四日 二〇〇〇 四艦隊長官</p>
<p>五日 〇二三〇 海軍大臣 艦隊部長 司令官</p>	<p>五日 〇〇四五 南洋部隊 (横領長官)</p>
<p>六防機密第八番電 臨時現狀報告 當隊附屬時設監視艦五朝洋丸三月三日一六〇〇 クエゼリン船艦地ニ於テ特種ノ際觸礁浸水セル ヲ以テ附近ニ自ラ坐洲セリ</p>	<p>四艦隊機密第一五二番電 一、四日〇四二五南島島ニ敵航空母艦(飛行機 四 十機來襲セリ) 二、各部隊ハ右ノ敵ニ對シ警戒スルト共ニ之ト策應 當部隊ノ擔任海域方面ニ來襲スルコトアルベキ 敵ニ備ヘ警戒ヲ嚴ニスベシ 三、基地航空部隊ハP X 及R方面ノ索敵哨戒ヲ嚴ニ スルノ外敵ノA A 等ニ來襲セル場合即臨シ得 ル如ク待敵セシムベシ 四、マリアナ諸島方面防備部隊ハ明五日P S ノ北東 方向ノ飛行索敵ヲ實施警戒スベシ 五、R 作戦ハ豫定通り實施スベシ 六、A A 附近ニ在ル船舶ハ四ニ南方ニ避退セシムベ シ</p> <p style="text-align: right;">電</p>

海軍

0253

四日浦上丸工作部ノ協力ヲ得臨急修理作業ヲ開始
セリ被害状況左ノ通り
一、左舷船底幅二十糎長廿六米擦過傷
二、主機械發電機水浸シ
復舊ニ一ヶ月ヲ要スル見込ニ

海
軍

發元日時	受宛(通報)時	令 達 報 告 等	別種
六日 〇八〇五 横領 長官	航空部隊、空技 廠長、二二空廠 長、海防備部 隊指揮官、艦 隊指揮官	横須賀鎮守府信電令作第二七號 横須賀鎮守府信電令作第二五號中第二號ニ依ル 飛行制限ヲ解ク	電 報 及 號 簿
六日 〇九一〇 横領 參謀 長	秩父丸 船長	横領機密第九二七番電 二月四日南島島敵ノ空襲ヲ受ケタルニ付之ヲ回 避スルノ要アリ ▲二〇度北一四二度東(情況ニ依リ北東方ニ移 動差支ナシ)ニ直航後 B三〇度北一三八度東ヲ通過セヨ	電
六日 二二〇〇 横領	一 般	横領機密第九三三番電 横領通函保護情報第七九號 本日横領管區異狀ナキキ依然警戒ヲ要ス	電
六日 二二〇〇 警備部隊指揮官	六日 二三五〇 警備部隊 (横領長官)	警備部隊機密第九二七五番電 一能代丸哨艦着N五六口ノ外側ヲ移動哨戒ス一 〇〇〇	電

<p>六日 〇八〇〇</p> <p>北方部隊指揮官</p>	<p>六日 一六〇〇</p> <p>軍司令部 總長 海軍 大臣 聯合艦隊 長官 横領 長官</p>	<p>三、第三哨戒隊（長運、事代、一振、十振）ハ七日〇八〇〇哨區發歸投速ニ次ノ出動準備ヲナセ</p> <p>三、七日〇八〇〇以後ノ哨區ヲ福長、琴平、明治魁、月浦、天神、安波、辨天、萬壽、八龍ノ順ニ「一、三、四、五、六、七、八、九、十」（ハニ）</p> <p>四、長功、五十鈴ハ準備完成後横須賀ニ在リテ命ヲ待テ</p>	<p>無</p>
<p>六日 〇八〇〇</p> <p>北方部隊指揮官</p>	<p>六日 一六〇〇</p> <p>軍司令部 總長 海軍 大臣 聯合艦隊 長官 横領 長官</p>	<p>北方部隊機密第九一九番電</p> <p>北方部隊戰闘概報第四號（三月六日）</p> <p>一、四日〇四二五MKニ敵機動部隊（「Enterprise」 「Se」 「ソートレーキステイ」 「Northampton」 「Yorktown」）及驅逐艦數隻（來襲同地分遣隊 ハ敵艦上機約四〇機及艦艇ト交戰約一時間ニ シテ之ヲ擊退セリ</p> <p>當時我方艦艇飛行機不在</p> <p>三、成 果</p> <p>擊墜四機（確實）三機（不確實）俘虜二</p> <p>三、被 害</p> <p>戰死七（内五軍屬）重傷一〇（内八軍屬）送</p>	<p>電</p>

海

<p>六日 一四〇〇 大海參一部長</p>	<p>六日 二〇五五 各級、各階參謀長、支那方面艦隊參謀長、三三遣支艦隊參謀長</p>	<p>借所全焼（送信不能目下在泊船經由連絡中） 走路破損（五日復舊済）</p>
<p>大海機密第八六七番電 大本營通商保護情報第三號 五日一一三〇我が艦送機ハ北緯四度五〇分東經一〇四度四五分地點ニ於テ國籍不明ノ浮上潜水艦一隻東ニ向フヲ認メタリ 三五日一六四〇北緯二九度〇分東經一六九度〇分（概位）ニ敵艦艦級ト覺シキ有力艦ノ電波ヲ察ゼリ右ハ四日南島島々空襲セリ部隊（空母 <i>Enterprise</i> in <i>prise</i> Salt <i>Lakecity</i> 及 <i>Northampton</i>）ノ一艦ト推察セラル 三五日一六五〇特設砲艦勝泳丸ハ大宮島港外ニ於テ敵潜水艦ノ攻撃ヲ受ケタリ 四四日以來「バラオ」近海ニ於テ米亞細亞艦隊所屬潜水艦ラシキ電話ヲ聴取シツツアリ</p>	<p>無</p>	

發日 九時	受日 (通 報、時)	令 達 報 告 等	別種
七日 二二〇〇 横 領 長 官	海 軍 大 臣	横領機密第九三五番電 石川島造船所ニテ建造中ノ第三十一號驅潛艇ハ 本日〇八〇六舞專進水セリ 横領機密第九四一番電 機密横領賀領守府命令第五八號 機密横領賀領守府命令第五七號第二項(イ)中基 準索敵線六〇度」ヲ「基準索敵線一〇〇度」ニ 改ム	電 無
七日 二六〇〇 横 領 長 官	横領部隊各指揮官 軍令部長、 聯合艦隊長、五、 六艦隊長、 大津各長官	横領機密第九四四番電 横領賀領守府信電令作第二八號 一、第二十一戰隊ハ八日〇六〇〇犬吠崎ノ一三五 度五四埋ヨリ速力二〇節ニテ一〇〇洲ノ崎 ヲ通過シ横領賀ニ入港ノ豫定 二、横領賀航空隊ハ〇區、館山航空隊ハD區ニ於 テ適宜前路哨戒ヲ實施スベシ	電 無 及 電 無
七日 二七〇〇 横 領 參 謀 長	海 面 防 備 部 隊 指 揮 官 横領機密第九四六番電 朝日山丸(四五五〇噸横領所管海軍省配屬)室	横領機密第九四六番電 朝日山丸(四五五〇噸横領所管海軍省配屬)室	電 無

海 軍 部

<p>七日 二五〇〇</p> <p>横 濱</p>	<p>七日 二〇〇〇</p> <p>横 濱 参 謀</p>	
<p>銚子、潮 父島各無線</p> <p>海防備隊 指揮官、横濱 名古屋、東京 各在勤武官、 軍令部一部長</p>	<p>二十一戰隊参謀 澤風艦長 横防威、大 各 参 謀</p>	<p>十一航空司令官 司令官、一 二、十、一、 司令官、一 長、官、一 隊、官、一 謀、長、一</p>
<p>ヒケヒケヒケヒ ○ホ三六八三八、一五〇〇 横 濱</p>	<p>横濱機密第九四八番電 本七日夜犬吠埼ヨリ攝摩埼ニ至ル燈臺燈竿全部消 燈セリ</p>	<p>關ヨリ東京ニ向ケ航行中本七日一五〇〇東經一四 一度北緯三六度四一分ニ於テ敵潜水艦ノ攻撃ヲ受 ケ浸水海岸ニ向ケ航海中</p>
	<p>電 無</p>	

海 軍

<p>七日 一九二〇 横 鎮</p>	<p>犬吠崎、塩屋崎、 燈臺長、中小名濱、 久長港、中ノ濱、 町長作</p>	<p>七日夜燈臺燈竿ヲ全部消燈セヨ</p>
<p>七日 二〇〇〇 横 鎮 參謀 長</p>	<p>朝日山丸船長 澤風艦長 海防艦隊 指揮官</p>	<p>横鎮機密第九四九番電 一、費船護衛警戒ノ爲驅逐艦澤風ヲ派遣ス 八日〇四〇〇ノ推定位置知ラサレ度 二、七日夜犬吠崎ヨリ塩屋崎ニ至ル燈臺燈竿全部消 燈シアリ</p>
<p>七日 二二〇〇 横 鎮</p>	<p>般</p>	<p>横鎮機密第九四七番電 横鎮通商保護情報第八〇號 二、七日一五〇〇北緯三六度三八分東經一四一度ノ 地點ニ於テ敵潜水艦ノ攻撃ヲ受ケタル船アリ敵 重ナル警戒ヲナセ 三、本七日夜犬吠崎ヨリ塩屋崎ニ至ル燈臺ハ消燈シ アリ 三、明日八日夕刻大島伊豆半島間ヲ通過九日〇三〇〇 潮岬ニ達スル味方潜水艦アリ注意ヲ要ス</p>

海 軍

<p>六日 一六三〇 第一掃海隊司令</p>	<p>七日 〇七三〇 横須賀、聯合艦隊 海軍各長官 大臣</p>	<p>一掃海隊機密第七二番電 昭和十七年三月一日バタバヤ沖海戦ニ於テ第二 號掃海艇沈没ニ依リ同艇ニ供用貸與中ノ機密書 類全部亡失セリ</p>	<p>電 無</p>
<p>七日 一三〇〇 海面防備部隊 指揮官</p>	<p>七日 一五四五 横須賀長官 海面防備部隊</p>	<p>海面防備部隊機密第六四九番電 電令作第三一號 掃蕩攻艦隊 第一小隊及精須賀防備隊曳船二隻 ハ伊勢灣ニ回航九二式機雷敷設ヲ實施スベシ 伊勢灣方面行動中作戦ニ關シ伊勢灣防備支隊長 ノ歸處ヲ承クベシ</p>	<p>.</p>
<p>七日 一五〇〇 朝日山丸</p>	<p>七日 一六一五 澤風艦長 (横須賀參謀長)</p>	<p>吾潜水艦ノ攻艦ヲ受ケ沈没セントス 東經一四一度〇分北緯三六度三八分 海面防備部隊機密第六五〇番電 七日一五〇〇東經一四一度〇分北緯三六度三八 分ニ於テ朝日山丸潜水艦ノ攻艦ヲ受ク 澤風ハ直ニ出港護衛警戒ヲナセ</p>	<p>.</p>
<p>七日 一七〇〇 海面防備部隊 指揮官</p>	<p>七日 一七四五 澤風艦長 (横須賀參謀長)</p>	<p>海面防備部隊機密第六五〇番電 七日一七〇〇東經一四一度〇分北緯三六度三八 分ニ於テ朝日山丸潜水艦ノ攻艦ヲ受ク 澤風ハ直ニ出港護衛警戒ヲナセ</p>	<p>.</p>

海 軍

發元日時	受宛(通報)時	令達報告等	別種
<p>八日 二二〇〇 横領長官</p>	<p>海防備部隊 指隊長官 大尉長官 備隊長官 軍令部長 十部司令 官令部長 空軍司令 木部司令 東空司令 各空司令 名古官 各在勤武官</p>	<p>横領機密第九五番電 海防備部隊指揮官ハ機密機令作第四五號ニ依ルノ外當分ノ間部下艦艇一隻ヲ蒙シ東京灣石卷灣間ノ移動哨戒間接護衛ヲ實施スベシ</p> <p>横領機密第九五六番電 横領通商保護情報第八一號 一、ヒ〇一〇四非常警報發令中嚴重ナル警取ヲ要ス 三、犬吠崎ヨリ塩屋崎ニ至ル燈臺燈竿從前通點燈セリ 三、味方潜水艦一隻今夜伊豆半島南方ヨリ潮岬ニ回フ</p>	<p>無 雜</p>

海軍

<p>八日 一七三九</p> <p>横</p>	<p>七日 一九〇〇</p> <p>夕 軍 艦 長</p>	<p>七日 二〇〇〇</p> <p>大 海 參 一 部 長</p>	<p>八日 〇二二〇</p> <p>澤 風 艦 長</p>
<p>犬 吠 崎、塩 屋 崎、 久 島 長、小 名 濱、 町 久 港、中 ノ 作</p>	<p>八日 〇二三〇</p> <p>軍 艦 長、海 軍 大 臣、 軍 令 部 總 長</p>	<p>八日 〇三四五</p> <p>聯 合 艦 隊、一、五 艦 隊、各 領、各 各 各 參 謀 長</p>	<p>八日 〇七〇〇</p> <p>橋 西 參 謀 長</p>
<p>今夜ヨリ燈臺燈竿ヲ點燈シ從前通りトナセ</p>	<p>夕 霧 密 第 八 三 番 電 機 械 室 蒸 氣 管 鎖 縮 部 兩 絞 共 漏 洩 ニ 付 分 解 修 理 中 急 速 發 航 ニ 差 支 アリ 三 月 十 四 日 修 理 完 成 ノ 豫 定</p>	<p>大 海 機 密 第 八 八 六 番 電 大 本 營 通 商 保 護 報 解 四 號 一、七 日 一 五 〇 〇 北 緯 三 六 度 三 八 分 東 經 一 四 一 度 〇 分 地 點 ニ 於 テ 海 軍 敵 備 船 朝 日 山 丸 ハ 敵 ノ 潛 水 艦 ノ 魚 雷 攻 撃 ヲ 受 ケ タリ (目 下 ノ 處 沈 没 ノ 處 ナシ) 館 山 ヨリ 澤 風 現 場 ニ 急 行 中 二、五 日 〇 三 三 〇 ヨリ 〇 四 〇 〇 ノ 間 翌 後 水 道 沖 ノ 島 ノ 南 東 方 二 〇 哩 乃 至 三 〇 哩 地 點 ニ 於 テ 國 籍 不 明 ノ 潛 水 艦 ラ シ キ チ ノ ヲ 認 メ タリ</p>	<p>〇二二〇勝浦ノ六五度二二哩ニ於テ朝日山丸ヲ</p>

海 軍

<p>九日 一六〇〇 艦</p>	<p>九日 一八〇〇 艦 參謀 長</p>
<p>海面防備部隊 指揮官</p> <p>鎌子、潮岬、 父島各無總 海面防備部隊 指揮官、横濱 東京、名古屋 各在勤武官 軍司令部 長</p>	<p>聯合艦隊、五 艦隊各參謀長 二司令 航 司令 官 大海軍部長、航 軍務部長、航 本總務部長、航 十司令 官 官、司令 官 司令 官、司令 官 司令 官、司令 官</p>
<p>認入護衛ニ就ク</p> <p>カイカイカイヒ〇二〇四〇九一六〇〇艦衛</p>	<p>横濱機密第九六一番電 横濱機密第八七七番電ヲ左ノ通り改ム 二十一航戰基地ハ差當リ護衛、函空ヲ使用ノコト トシ三月十五日以降飛行機隊及基地員ノ一部ヲ遂 次木空ニ移動二十五日以降全飛行機隊ノ木空使用 差支ナシ</p>

海軍

發日 元時	九日 二二〇〇	九日 二三三〇	九日 二七三〇
受日 (通線)	九日 二二〇〇	九日 二三三〇	九日 二七三〇
令 鐘 報 告 等	横領機密第九六二番電 横領通商保護情報第八二號 本日横領管區異狀ナキ千依然敵軍ナル斷成ヲ要ス 横領機密第九六四番電 横領機密須賀鎮守府命令第五九號 一三月七日塩屋埦ノ南方ニ於テ距岸一五哩ニ敵潛 一一隻出現セリ敵ハ潜水艦ヲ以テ偵察ノト空襲ヲ 行フカ又ハ要地砲撃ヲ行フ等ノ算ナシトセズ 三航空部隊ハ十日黎明時ヨリ乙飛行哨戒黎明薄暮 掃蕩ヲ實施スベシ 商域對潛飛行哨戒ALABIBECLOUDLE 三其ノ他ノ部隊ハ各指揮官ノ所定ニ依リ警戒ヲ嚴 ニスベシ	横領機密第九六二番電 横領通商保護情報第八二號 本日横領管區異狀ナキ千依然敵軍ナル斷成ヲ要ス 横領機密第九六四番電 横領機密須賀鎮守府命令第五九號 一三月七日塩屋埦ノ南方ニ於テ距岸一五哩ニ敵潛 一一隻出現セリ敵ハ潜水艦ヲ以テ偵察ノト空襲ヲ 行フカ又ハ要地砲撃ヲ行フ等ノ算ナシトセズ 三航空部隊ハ十日黎明時ヨリ乙飛行哨戒黎明薄暮 掃蕩ヲ實施スベシ 商域對潛飛行哨戒ALABIBECLOUDLE 三其ノ他ノ部隊ハ各指揮官ノ所定ニ依リ警戒ヲ嚴 ニスベシ	横領機密第九六二番電 横領通商保護情報第八二號 本日横領管區異狀ナキ千依然敵軍ナル斷成ヲ要ス 横領機密第九六四番電 横領機密須賀鎮守府命令第五九號 一三月七日塩屋埦ノ南方ニ於テ距岸一五哩ニ敵潛 一一隻出現セリ敵ハ潜水艦ヲ以テ偵察ノト空襲ヲ 行フカ又ハ要地砲撃ヲ行フ等ノ算ナシトセズ 三航空部隊ハ十日黎明時ヨリ乙飛行哨戒黎明薄暮 掃蕩ヲ實施スベシ 商域對潛飛行哨戒ALABIBECLOUDLE 三其ノ他ノ部隊ハ各指揮官ノ所定ニ依リ警戒ヲ嚴 ニスベシ
別種	電	電	電
	横領機密第九六二番電	横領機密第九六四番電	横領機密第九六二番電
	横領通商保護情報第八二號	横領機密須賀鎮守府命令第五九號	横領機密須賀鎮守府命令第五九號
	本日横領管區異狀ナキ千依然敵軍ナル斷成ヲ要ス	横領機密須賀鎮守府命令第五九號	横領機密須賀鎮守府命令第五九號
	電	電	電

海軍

<p>木空飛行機</p>	
	<p>五艦隊各参謀長</p>
<p>見ユ地點犬吠塔燈臺ノ一二七度五二埋針路〇度、 速力八節、雲、視界二〇浬</p>	<p>勦スル千ノ漸ク多カラントスル傾向ニ在リ 七日塩屋崎ノ南方ニテ朝日山丸ヲ襲撃セル位既ハ 距岸一五埋ナリ潜水艦ヲ以テ偵察ノト空襲ヲ行フ 又ハ要地砲艦ヲ行フ等ノ算ナシトセザルニ付特ニ 警戒セラルルト共ニ敵潛活動週期ノ初頭ヲ對應ス ル意味ニ於テ此ノ際一時掃蕩ヲ特ニ強化アリ度内 意ナリ</p>
<p>電話</p>	<p>電話</p>

海軍

發元日	時	受宛(通報)時	令 達 報 告 等	別種
十日 二二〇〇	橫 鎮	— 般	<p>橫鎮機密第九七一番電 橫鎮通商保護情報第八三號 橫鎮對備海面異狀ヲ認メズ</p>	無
十日 〇六〇〇	海軍 大 中	十日 〇七二〇 橫 鎮 長 官	<p>官房機密第四二六番電 十日附第二號捕海艇ヲ第四隊備捕海艇ト定ム</p>	.
十日 〇五二〇	醫備部隊指揮官	十日 〇八三五 醫 備 部 隊 (橫 鎮 機 密)	<p>醫備部隊機密第二八四番電 一、塩屋崎ノ南方ニ於テ距岸一五哩ニ於テ敵潜水艦一隻出現セリ敵ハ潜水艦ヲ以テ偵察ノト空襲ヲ行フカ又ハ要地砲撃ヲ行フ等ノ算ナシトセズ 二、醫備部隊ハ第二哨戒配備ヲ以テ醫戒ヲ嚴ニス 三、福長、琴平ハ哨區ニ戻リ醫戒スベシ 四、甲哨戒隊(第二哨戒隊ニ福長、琴平ヲ加フ)ノ哨區分ヲ左ノ通定ム 福長、琴平ノ順ニN七八(ハニ)其ノ他ハ現在ノ通り 五、能代丸ハ本職之ヲ率テ哨區ニ戻リN五乃至七</p>	.

海 軍

<p>十日 〇六〇〇 海軍大臣</p>	<p>十日 〇九四八 各領、各警、各艦隊長 官</p>	<p>ノ移動哨戒ヲ行フ 官房機密第四二二番電 一、通二通ヲ廢止シ第三十一通(スラバヤ)、(甲丙戊)、同第一分遣隊(スラバヤ)、(乙)、同第二分遣隊(スラバヤ)、(丁)、設置セラル 三月十日附 電 無</p>
<p>十日 〇六〇〇 海軍大臣</p>	<p>十日 一一〇一五 橋本、阪野、三浦支各長 官</p>	<p>官房機密第四二二番電 三道支艦隊ノ軍架隊ヲ廢止大阪警備府ニ軍架隊乙種一隊ヲ臨時増置ス 三月十日附</p>
<p>十日 〇六〇〇 海軍大臣</p>	<p>十日 一一一三〇 各領、各警、各艦隊長 官</p>	<p>官房機密第四二三番電 十日附 一、驅逐隊編制中左ノ通改定セラル 第十一驅逐隊ノ項中ニ敷雲ヲ加フ 第十二驅逐隊ノ項ヲ削リ第二十驅逐隊ノ項中ニ白雲ヲ加フ 三、潜水隊編制中左ノ通改定セラル 第十四潜水隊ノ項中ニ伊號第三十潜水艦ヲ加フ 第二十潜水隊ノ項中伊號第七十三潜水艦ヲ削ル 第二十八潜水隊ノ項中伊號第六十潜水艦ヲ削リ 伊號第六十二潜水艦ヲ加フ</p>

海 年

<p>十日 二五三〇 海軍大臣</p>	<p>十日 二二三〇 樞密長官</p>	<p>官房機密第四三二番前 十日附 汽船第八住吉丸、神州丸、竹浦丸、第三大和丸、 第一幸盛丸ヲ特設監視トシ樞密所管ト定ム 機密樞密須賀守府命令作第六〇號 樞密須賀守府命令 一、敵機部隊ヲシキ呼出符號十日二八三〇北緯二八 度東經一六四度ニ出現セリ其ノ他諸情報ヲ綜合 スルニ敵ハ近ク東京又ハ小笠原方面奇襲ノ算大 ナリ 三、航空部隊ハ十三日〇〇〇迄ニ敵艦船航空機攻 撃準備ヲ完成スベシ</p>
<p>十一日 樞密長官</p>		<p>第二十九潜水隊ノ項ヲ削リ第三十潜水隊ノ項中 ニ伊號第六十四潜水艦ヲ加フ 三、水雷隊細制ハ之ヲ廢止セラル 四、掃海隊細制中左ノ通改定セラル 第一掃海隊ノ項中第二號ヲ削ル 第十一掃海隊第二十一掃海隊及第三十掃海隊ノ 項ヲ削ル</p>
		<p>無</p>
		<p>文</p>
		<p>書</p>

<p>十一日 二五四〇 横須賀 参謀長</p>	<p>南島島分遣隊長 (七根司令官) 横須賀司令</p>	<p>横須賀密第九七六番電 一、明十二日横空中政七機〇六三〇横空設一五三〇 南島島着線定ヲ以テ進出ス 三十一日一八〇〇、十二日〇〇〇〇、〇六〇〇及 〇八〇〇ノ氣象ヲ通報サレ度</p>
		<p>横須賀航空隊司令ハ九六式陸上攻撃機七機ヲ連 ニ第五三基地ニ進出シ索敵攻撃ニ任ズベシ 三、警備部隊N四乃至N十一ニ配加スベシ 四、爾餘ノ部隊ハ各指揮官所定ニ依リ警戒ヲ嚴ニス ベシ 附 令 機密横須賀鎮守府命令作第五號ノ二項ニ依ル乙飛 行哨戒ヲ取止ム</p>
<p>電 報</p>		

海 軍

發元日時	受宛日(通報)時	令 達 報 告 等	別種
十一日 一六二五 横 鎮 長 官	五艦隊、六艦隊 各 長 官 横 鎮 戰 司 令 官	横鎮機密第九七九番電 機密横須賀鎮守府命令第九五號ニ依ル特殊漁船 除(軍務一機密第一〇二號ニ依ル隣、鯖漁船) ハ三月十一日横須賀出港三月十六日頃左ノ通配 催ニ就ク A 哨漁區 第二號振興丸 B 新山丸、第二清正丸 C 第十五號代丸、第三太平洋丸 D 第五號振興丸	無
十一日 一七三〇 横 鎮 參 謀 長	横 鎮 戰 司 令 官 (横 鎮 隊 司 令 官)	横鎮機密第九八〇番電 補助監視船ヲ左ノ通増加配備セシメラル 十二日一二〇〇頃配備點著ノ豫定 N 8 白鳥丸 N 9 第一大勝丸	、
十一日 二二〇〇 横 鎮 參 謀 長	一 般	横鎮機密第九八一番電 横鎮通商保護情報第八四號 一、横鎮管區異狀ナキ本土及小笠原群島東岸ハ 嚴重ナル警戒ヲ要ス	、

海 軍

<p>十日 二二三〇 通信部隊指揮官</p>	<p>十日 一八〇〇 大海參謀部長</p>	<p>三南島島附近敵艦艇航空機ニ對シ警戒ヲ要ス 大海機密第九一六番電 大本營通商保護情報第五號 一第二號海城丸ハ三月一日夕刻P.T.ノ南方一四五 哩地點ニ於テ敵襲ヲ受ケ沈没セルモノト認メラ ル 三九日二〇五〇父島ノ東方一五〇哩地點ニ於テ敵 潜水艦ノ電波輻射ヲ感ズ 諸情報ヲ綜合スルニ南方列島線(東京灣P.T.及 R.R.線)附近敵潜水艦ノ行動活潑化シツツアリ 同方面行動船舶ノ保護ニ關シ一段ノ留意ヲ要ス ルモノト認ム</p>
<p>十一日 〇七〇〇</p>	<p>十一日 〇〇三〇 各鎮各警參謀長</p>	<p>通信部隊機密第一八〇番電 敵機動部隊ラシキW.N.V.B (四二六五KO) 一八三 〇ノ位置北緯二八度東經一六四度(誤差稍アル見 込)</p>
<p>十一日 〇九一五 警備部隊機密第二九〇番電</p>	<p>十一日 〇二三〇 梅鎮、聯合艦隊 一四五六艦隊、 大各長官、 十航戰、南洋 部隊、七根各司 令官</p>	<p>電</p>

海軍

<p>十一日 一八三〇</p>	<p>十一日 一三四〇 聯合艦隊 長官</p>	<p>十一日 一六二〇 一、五六艦隊長官 二、航戰司令官 (橫濱長官)</p>	<p>聯合艦隊機密第四五七番電 聯合艦隊電令第九一號 一、對米艦隊作戰第三法 攻擊目標十日「AA」北方ニ出現ノ敵機動部隊 二、五航戰(艦缺)陽炎、敷ヲ一時警戒部隊ニ編入ス警戒部隊ハ適時出離スベシ 木空機密第六五七番電</p>
<p>十一日 〇七三〇 警戒部隊指揮官</p>	<p>十一日 二二二五 第一艦隊基地(真室) 三航戰基地(岩、伯空) 佐世保防備隊 (橫濱長官)</p>	<p>能代丸護衛部隊ヲ率テ北七區著 警戒部隊機密第七四番電 警戒部隊電令第一二號 一、敵機動部隊ラシキ呼出符號十日一八五〇北緯二八度東經一六四度ニ出現其ノ他諸情報ヲ綜合スルニ敵ハ近ク東京又ハ小笠原方面奇襲ノ企圖アルモノ如シ 二、警戒部隊ハ至急出離準備ヲナシ桂島ニ待機スベシ 三、第二戰隊ハ十一日二四〇〇以後一六節即時待機トナセ</p>	<p>無</p>

海軍

<p>二十航戰司令官</p>	<p>五艦隊長 二戰隊長 司令官、五航戰 官、聯合艦隊長 官</p>	<p>本十一日本職鹿屋航空隊全力（一式陸上攻撃機六三機）ヲ率テ木更津航空隊ニ轉進明十二日ヨリ敵機動部隊ニ對シ哨戒ヲ開始明十二日ノ哨戒計畫木更津ノ七五度ヨリ一、二五度七〇〇〇哩使用機九機先端到着時刻一二三〇</p>	<p>無</p>
<p>十一日 一七三〇 二十航戰司令官</p>	<p>十一日 二二三〇 五艦隊長 十一空艦隊長官 (橋本長官)</p>	<p>木更津機密第六五六番電 鹿屋ニ於テ鹿屋航空隊本隊ヲ合同シ鹿屋航空隊全機ヲ率テ三月十一日雷ク浦航隊經由（支隊ハ館山航空隊經由）木更津航空隊ニ進出本職將旗ヲ木更津航空隊ニ掲揚ス</p>	<p>無</p>
<p>十一日 一九〇〇 警備部隊指揮官</p>	<p>十一日 二二〇〇 警備部隊 (橋本長官)</p>	<p>警備部隊機密第二九二番電 一、敵機動部隊ヲシキ呼出符號十日一八三〇北緯二八度東經一六四度ニ出現セリ 諸情報ヲ綜合スルニ敵ハ近ク東京又ハ小笠原群島方面奇襲ノ算大ナリ 二、警備部隊ハN四乃至N十一ニ配備哨戒ヲ嚴ニス 三、十二日〇六〇〇發動左ノ哨戒配備ニ就ケ 明治丸N四五（ハニ）艦、月浦、安波、辨天、福長、琴平ノ順ニN六七八九一〇一一（ハノ）</p>	<p>無</p>

海軍

十一日 一七三〇

大海特務班長

十一日 二二二五

各領、各輪、各艦隊各參謀長

四能代丸ハN六乃至九ノ外側ヲ移動哨戒ス

大海機密第九二四番電

通信課報ニ依ル敵(小)艦(十一日〇九〇〇)

一、敵機動部隊ラシキモノ(四四五)出現十日一

八三〇ノ概位北緯二八度東經一六四度使用電波

四二六五(航空基地系)潜水艦群旗艦ト干連絡

ス(ナラセ)

三、RZL來襲機動部隊ニ關シ

(イ)測定方位十日二一〇五Pヲノ一八九度(不確

實)

(ロ)空母ハWASPナルヤチ知レズ(二二三〇)

六通ニテ六六二〇K(資料ニ依ル同艦使用

電波ニ電話艦取)

(ハ)第十一任務部隊ト推定(十日一一四〇STV

▲ヨリ發電ノ着信者名ヲ現出)

三、水上艦艇一隻(二〇〇Y)十日二〇〇〇ノ位

北緯一六度西經一六三度

四、潜水艦所在

(イ)十日一九三〇湖岬ノ一四三度及一七二度方向

無

電

海軍

0275

	<p>ニ各一雙 (回) 十一日〇三三〇乃至〇五三〇沖繩ノ三二八 リ三三〇期間ニ二雙</p>

海軍

<p>發日 元時</p>	<p>十二日 〇八一〇 橫 鎮 長 官</p>	<p>十二日 〇九四〇 橫 鎮 長 官</p>	<p>十二日 一二〇〇 橫 鎮</p>
<p>受宛 (通報) 時</p>	<p>橫鎮部隊各指揮官 聯合艦隊、一、 五艦隊、吳鎮 佐鎮各長官 次長、二、航 戰司令官</p>	<p>海防備部隊 指 揮 橫 鎮 各 司 官 澤 風、通 校 技 研、館 空</p>	<p>航空部 十 聯 空 館 木 橫 空 空 空 空</p>
<p>令 達 報 告 等</p>	<p>橫鎮機密第九八三番電 機密橫須賀鎮守府命令第六一號 一夕雲、澤風ハ特令アル迄作戰ニ副シ聯合艦隊司 令長官ノ指揮ヲ受クベシ 三岩副航空隊、佐世保航空隊副機隊ハ特令アル 迄作戰ニ關シ本職ノ指揮下ニ入ラシメラル 右戰鬥機隊ハ橫須賀航空隊司令之ヲ指揮スベシ</p>	<p>橫鎮機密第九八五番電 橫須賀鎮守府信電令第一六號及橫須賀鎮守府命 令第九二號ニ依ル電波探信儀實驗作業目標機 派出ハ當分ノ間延期ス</p>	<p>橫鎮信令第三〇號 時令アル迄O.D.ノ黎明薄暮哨戒及D2區域以外 ノ甲飛行哨戒ヲ取ム</p>
<p>別種</p>	<p>無</p>	<p>無</p>	<p>令 備</p>

<p>十二日 一二四〇 横 領 長 官</p>	<p>十二日 一一一五 參 謀 長</p>	<p>十二日 一八三〇 横 領</p>	
<p>横 領 部 隊 1F 軍 令 部 長 4F 部 長 5F 部 長 6F 部 長</p>	<p>南 島 島 分 道 隊 長 五 根 七 根 部 長 目 根 部 長 軍 令 部 一 部 長 215 (木 空) 司 令 官 (横 空 司 令)</p>	<p>航 空 部 隊 横 空 部 隊 十 本 空 部 隊 一 部 隊</p>	<p>海 面 防 備 部 隊 指 揮 部 隊 指 揮 部 隊 指 揮 部 隊</p>
<p>横 領 機 密 第 九 九 五 番 電 機 密 横 領 賀 領 守 府 命 令 第 六 〇 號 第 二 項 中 九 六 式 陸 上 攻 撃 機 七 機 九 機 二 改 込</p>	<p>横 領 機 密 第 九 八 六 番 電 横 領 機 密 第 九 八 二 番 電 二 依 ル 横 空 九 六 式 陸 攻 七 機 〇 七 〇 〇 横 空 出 發 セ ル 千 一 番 機 故 障 ノ 爲 全 機 引 返 セ リ 目 下 ノ 處 間 地 ノ 方 位 測 定 設 置 本 日 中 ニ 整 備 ス ル コ ト ニ 依 リ 明 十 三 日 南 島 島 ニ 向 ケ 直 行 ノ 豫 定</p>	<p>横 領 信 令 第 三 一 號 當 分 ノ 間 特 令 ナ キ 場 合 醫 隊 報 中 ノ 攻 撃 及 空 戰 飛 行 機 ノ 待 機 手 左 ノ 通 定 ム 〇 四 〇 〇 〇 〇 九 〇 〇 迄 三 十 分 待 機 〇 九 〇 〇 〇 〇 〇 〇 迄 二 時 間 待 機</p>	
	<p>電 無</p>	<p>令 信</p>	

海 軍

<p>十一日 一八〇〇 哨戒部隊（北方） 指揮官</p>	<p>十一日 一七三〇 大海參 一部長</p>
<p>十二日 〇二三〇 聯合艦隊司令官 五航戰司令部 哨戒部隊指揮官</p>	<p>十二日 〇一五〇 各鎮、各警、支 隊、二三、支艦 隊各參謀長</p>
<p>哨戒部隊機密第一八二番電 一、當隊現配備左ノ通 東經一五五度線上北緯三三度〇分ヨリ三六度二</p>	<p>大海參機密第九二二番電 大本營通商保護情報第六號 一、十日二三四五特運八海丸ハ北緯二八度一一分東 經一二二度一〇分地點ニ於テ二三五〇 滿洲丸ハ北緯二八度一六分東經一二二度一五分 地點ニ於テ夫々敵潛ノ攻撃ヲ受ケタリ 三十一日〇二三〇福州丸ハ北緯三〇度四五分東經 一二六度三五分〇六〇〇ハいかる丸ハ北緯三一 度〇分東經一二六度四五分地點ニ於テ夫々敵潛 ノ砲撃ヲ受ケタリ（前者ハ魚雷命中沈没、後 者ニハ命中弾アリタル模様） 三十一日〇六一〇上海丸ハ北緯三二度二〇分東經 一二八度〇分地點ニ於テ敵潛ヲ認メタリ 以上ヲ綜合スルニ敵潛ハ男女群島、黒山群島航路 ノ端末附近ニ各二乃至三隻行動中ニシテ間航路及 長崎、上海航路ノ危険海面ハ之ヲ避航スルヲ要ス</p> <p style="text-align: right;">無</p>

海軍

<p>十一日 一八三〇 先遣部隊指揮官</p>	
<p>十二日 〇一一五 八潜戦司令官 (吳通)</p>	<p>(樞密長官)</p>
<p>先遣部隊機密第一四八番電 先遣部隊電令作第四六號 一、敵ノ通偵其ノ他諸狀況ヲ綜合スルニ敵機動部隊 ハ内南洋方面ニ策動スルト共ニ東京又ハ父島方 面ノ奇襲ヲ企圖シツツアルノ算大ナリ 二、八潜戦司令官ハ伊一〇、伊二九、伊三〇(一四 潜司令ヲシテ指揮セシム)ヲシテ準備出來次第 出撃セシノ概ネ左ノ配備ニ依リ東京方面ニ對ス ル敵ノ出現ニ備フベシ、犬伏崎ノ東方三〇〇海 附近ヨリ東方ニ掃配艦ネ崗七〇〇海附近ニ於テ 哨戒ス 三、本部隊ノ通信ニ關シ (イ)使用電波晝夜共五、六、三、五 KC (タン五二) ・香取中樞</p>	<p>○分迄二〇海間隔ニ監視艇一一隻 三一六日以降前記經度線北緯三九度四〇分迄東 ニ一〇隻増加配備 三、赤城丸、昌榮丸(十六日以離桑田丸十八日以離 安州丸ヲ加フ)右哨戒線附近ヲ移動哨戒</p>
<p>電</p>	<p>電</p>

航空通信 タヒ六 塔機掃艇艦ス

海軍

<p>十一日 二二二〇 佐 領 長 官</p>	<p>十二日 〇三四五 佐世保空司令 (横領長官)</p>	<p>佐領機密第二六七番電 信電令作第四三號</p>
<p>十一日 二二〇〇 吳 領 長 官</p>	<p>十二月 〇三四五 岩國空司令 (横領長官)</p>	<p>吳領機密第三四四番電 電令作第五號 岩國空戰團機隊ヲ速ニ横空ニ移動シ特令アル迄作 戦ニ關シ横領長官ノ指揮ヲ受ケシムベシ</p>
<p>十一日 二二〇〇 佐 領 參 謀 長</p>	<p>十二日 〇二四〇 佐防戰、佐空、 博空、大村空 (横領參謀長)</p>	<p>佐領機密第二六四番電 佐領通商保護情報第七號 一、上海丸船長ノ調査セシ所ニ依レバ女島ノ三一五 度二七哩ノ敵潛ハ機帆船ヲ誤認セシモノト認ム 三、福州丸、はいかる丸ノ報告ニ依レバ女島ノ二三 八度一〇〇哩附近ノ敵潛ハ確實ナリ 三、八海丸、滿洲丸ノ報告ニ依ル魚山群島ノ南方四 〇哩附近ノ敵潛ヲ確實ナリ</p>
		<p>無</p>

(四) 潛水艦
通信時刻 エセンツ
(ハ) 本部隊ノ呼出符號ノ五
先遣部隊特殊交信略符「ツレ」トス
戰略

海軍

△

<p>十一日 二六〇〇 第一潜水部隊 指揮官</p>	<p>十一日 二二〇〇 伊勢灣防衛支隊 指揮官</p>	<p>十一日 二〇四〇 七根司令官</p>
<p>十二日 〇七四五 第一潜水部隊 (除伊一七二五) (橋本長官)</p>	<p>十二日 〇七〇〇 二十五掃司 伊良湖防衛所 長、橋本機雷長 (橋本參謀長)</p>	<p>十二日 〇五五〇 六十六驅潜司令 第一關丸艇長 (橋本參謀長)</p>
<p>一潜水部隊密第一七五番電 第一潜水部隊電令作第三五號 二左ニ依リ掃海航索敵スベシ</p>	<p>伊勢灣防衛支隊機密第二六一番電 電令作第二二號 一敵情ハ機密橋本命令作第六〇號ノ通 二各艦艇ハ十三日〇〇ヨリ四時間待機 三海水補給ハ十二日午後「ト一」附近ニ於テ 命剛山丸之ヲ行フ 四港務部作薬ニ従事ノ掃海艇ハ進出命令ニ依リ作 業ヲ中止ス</p>	<p>七根機密第六五五番電 一第二關丸ハ南島島附近ニアリテ哨戒中ニ飛行機 警戒(明十二日掃海中政七機進出)ニ任ズベシ 時投ハ特令ス 二興丸ハ對潜空艇警戒ヲ取ニシツツ要務終了後 父島ニ歸投スベシ</p>

海 軍

<p>十二日 一三〇〇 大 甲</p>	<p>十二日 一〇二〇 一一 航戰 參謀</p>	<p>十一日 〇九二〇 海面防指 揮官</p>	
<p>十二日 一三〇〇 各艦、各艦隊 各官、各長官</p>	<p>十二日 一二四〇 掃海機、五艦、二艦 航戰、各參謀、大部</p>	<p>十二日 一二四〇 掃海機、二小隊</p>	
<p>官房機密第四三八番電 第二南遣艦隊ニ艦隊軍法會議ヲ開ク第三艦隊軍法</p>	<p>一一 航戰機密第七一番電 横濱飛行機ノ南島島進出延期ニ伴ヒ本十二日當隊 ノ索敵ヲ木空ノ七五度ヨリ一三五度七〇〇湊便用 機一一機ニ改メラル</p>	<p>海面防機密第六七二番電 掃攻第二小隊(第二三艦潛艇缺)ハ一二〇〇浦賀 雙館山ニ進出シ待機セヨ</p>	<p>(イ)時刻線十二日〇〇〇〇地點フヨレ四一ヨリ地 點タメル〇〇ニ至ル 十七日一二〇〇〇地點カレトヨリ地點ヨナ ヒ三四ニ至ル 二十日〇〇〇〇ヲワヒ〇〇、 チノフ〇〇 (ロ)北ヨリ伊二六潛、伊一五潛、伊一九潛、伊九 潛ノ順 三二十日〇七〇〇野島崎ノ二四〇度七湊ニ於テ合 同セヨ</p>
		<p>電 無</p>	

海 軍

<p>十一日 一五二〇 第一潜水部隊 指揮官</p>	<p>十二日 一五三〇 海軍大臣</p>	<p>十二日 〇〇五〇 八潜戦司令官</p>	<p>十二日 一八四五 第一潜水部隊 （伊一七、二五） （横領長官）</p>	<p>十二日 一九一五 横領長官</p>	<p>十二日 一七〇〇 先遣部隊指揮官 （横領長官）</p>	<p>一潜水部隊機密第一七六番電 第一潜水部隊電令作第三六號 十二日〇〇〇ノ時刻線（地點ヨロレ四一ヨリ 地點タル〇〇ニ至ル）ヨリ搜索方向二七五度</p>	<p>官房機密第四四一番電 横領部長ヲシテ九一式魚雷七三（九一式九同改 一、二六同改二、二六同改三、一二）ヲ三月一 三日午前中ニ鹿屋空、三澤空、木空及横空宛供 給セシムベシ同魚雷ハ横空、木空、空技廠及横 廠協力ノ下ニ調製完備スルモノトス詳細ハ艦本 部長ヲシテ通牒セシム</p>	<p>會談ヲ殿止ス 三月十日附 八潜戦機密第一番電 八潜戦信電令第一號 二、四潜司令ハ伊二九、伊二一及伊一〇ヲ指揮一 二日〇七〇〇矣出撃先遣部隊 電令作第四六號ニ應ズル如ク行動スベシ 二伊三〇ハ速ニ狀況ヲ判斷シ準備ヲ完成スベシ</p>	<p>.</p>	<p>.</p>	<p>電 無</p>
------------------------------------	--------------------------	----------------------------	--	--------------------------	--	--	--	---	----------	----------	------------

海軍

<p>十二日 一六〇〇 横海面防指揮官</p>	<p>十二日 一八〇〇 北方部隊指揮官</p>	<p>十二日 一六〇〇 大 臣</p>
<p>十二日 一九五〇 伊勢灣防支隊 指 官 (横領參謀長)</p>	<p>十二日 二〇三五 北方部隊缺補給 部隊 (横領長官)</p>	<p>十二日 二〇四五 横領長官 四艦隊長官</p>
<p>速力一四節トナセ 海面防機密第六七八番電 掃攻一小隊ハ敷設終了セバ直ニ東京灣ニ歸レ</p>	<p>北方部隊機密第九七六番電 北方部隊電令作第十一號 二、二十一戰隊ハ十三日一二〇〇地點ヲノス〇〇ニ 渡シ敵情ヲ得ザレバ十四日〇〇〇〇地點ワニ 〇〇ニ至リ爾後敵情報告ニ應ジ機宜行動ス 三、明十三日以降ノ航空部隊ノ飛行哨戒ニ關シ左ノ 通定ム (イ)哨戒線前線到達時刻一〇〇〇 (ロ)哨戒範圍十二日ニ同ジ (ハ)其ノ他指揮官所定</p>	<p>官房機密第四四〇番電 一、第四艦隊司令長官ハ第四工作部又ハ特設工作艦 ナシテ成ルベク速ニ左ノ要領ニ依リ夕張ニ對シ 艦橋防弾板及二五耗機統裝備工事施行セシムベ シ</p>
<p>電</p>	<p>電</p>	<p>電</p>

海軍

- 三、横濱長官ハ本工事ニ對スル所要兵器ヲ横須賀軍需部在庫品中ヨリ供給セシムベシ
- (イ)別圖要領ニ依リ羅針艦橋ニ防彈板ヲ裝備ス但シ別圖ハ艦政本部ヲシテ直接送付セシム
- (ロ)現裝後部一三耗聯裝機銃二基及同彈藥ヲ撤去趣納具ノ跡附近ニ適當ナル支基ヲ設ケ二五耗聯裝機銃二機ヲ裝備同彈藥ハ機銃一挺ニ付一〇〇〇發分(通常彈藥包一五〇〇發曳眼通常彈藥包五〇〇發)舊一三耗機銃彈藥庫及黒色火藥庫内ニ格納ス
- 三、以上改裝ニ伴ヒ代價トシテ次ノ物件ヲ撤去陸揚ス
- (イ)中錨及同「ダビット」
- (ロ)舊八鞭砲支筒(上甲板肋骨一六一番船体中心ハ六米通船)
- (ニ)魚雷取入用「ダビット」及同「ソケット」一組(片紋存置)
- (ハ)爆雷投射機(裝填臺共)二基
- (ニ)爆雷投射機全部
- (ト)熱炊室及廚房補助爐前部揚錨機錨車附屬

<p>十二日 一八四〇 大 臣</p>	<p>十二日 二二二〇 横 濱 長 官</p>	<p>官房機密第四四五番電 横須賀海軍需部在庫ノ四〇口經八柳高角砲組立 砲床八組ヲ四艦隊司令部ニ供給セシムベシ</p>	<p>ノ人力車地棒及索卷當金片絃分（片絃分ハ存 置） 四機銃一挺ニ付約一五發ノ發射試驗ヲ施行ス 五機 目 カ（マ三リ）、（船）、（機）、（マ五リ） （砲）、（水）、（電）、一般配布豫算内支辨トス</p>
		<p>電 無</p>	

海 軍

<p>十三日 一二一〇 橋 鎮 參 謀</p>	<p>最上川丸 艦長</p>	<p>十三日〇六五〇秩父丸(一五二五噸)魚雷攻撃</p>	<p>十三日 一二五〇 橋 鎮</p>	<p>銚子、潮岬、父島各無線 海面防備部隊 指揮官、東京 横濱、名古屋 各武官、軍令 部第一部長</p>	<p>横濱機密第四番電 非常警報ヒ〇四〇六敵潜水艦見ユ 東經一三九度三二分北緯三三度五〇分十三日〇六五〇横濱</p>	<p>十三日二一四〇 橋 鎮 參 謀 長</p>	<p>四艦隊參謀長 聯合艦隊、一、 五、六、艦隊、大、 鎮、各、參謀長、 醫、各、一、航、戰、司、 令、官、第、一、潛、 水、部、隊、指、揮、官、 東、武、官、軍、令、 部、一、部、長</p>	<p>横濱機密第三番電 十三日〇六五〇秩父丸(第四艦隊給糧船一五二五噸)魚雷攻撃ヲ受ケ炎焼ス 地點三三度五〇分一三九度三二分</p>
-----------------------------	----------------	------------------------------	-------------------------	--	--	------------------------------	--	--

海 軍

<p>十三日 一六二〇 横領長官</p>	<p>十三日 一四四五 横領長官</p>
<p>海軍大臣、聯合艦隊總長、第四航空隊長、第一航空隊長、第五航空隊長、第一航空隊司令官、根拠地隊司令官、(横空司令)</p>	<p>横廠長、横病院長、横港務部長、海防備部長、(横空司令)</p>
<p>横領機密第一番電 横空九六式陸攻九機南島島ニ進出ヲ了ス 一五三〇</p>	<p>受ク地點北緯三三度五〇分東經一三九度三二分 横領機密第七番電 十三日〇六〇〇御藏島ノ南西五浬ニ於テ魚雷攻撃ヲ受ケタル秩父丸(一五二五噸)ハ炎焼中ナルヲ今ノ處沈没ノ虞ナキ模様ナリ 二、横廠長、横港務部長ハ救難隊(防火、曳航)ヲ派遣スベシ 三、海防備部長指揮官ハ選ニ等置丸ヲ和須賀ニ回航右救難隊ヲ乗船シ救難作業ニ従事セシムベシ 四、横病院長ハ救難班ヲ派遣シ負傷者(只今迄判明セル重傷五名、輕傷一〇外ニ死者三)ノ救護ニ任ズベシ</p>
<p>電 無</p>	<p>電 無</p>

海軍

<p>十二月 一五三〇 岩國空司令</p>	<p>十二月 二〇三〇 第八潜水隊司令官</p>	<p>十二月 一六三〇 伊勢灣防備支隊指揮官</p>
<p>十二月 〇一五〇 先遣部隊指揮官 第十四潜水隊司令官 第三十號潜水艦 (横濱長官)</p>	<p>十二月 〇二〇〇 吳鎮長官 (横濱長官)</p>	<p>十二月 〇〇二〇 第二十五掃海隊司令官 第二十五掃海隊各艇長 第五日高丸艇長 掃海機出長浮島 (横濱參謀)</p>
<p>八潜水隊機密第五番電 第八潜水隊機密第二號 伊第三十號潜水艦八明十三日一〇〇〇吳山艦 十四潜水隊司令所定ニ依リ行動スベシ</p>	<p>岩國空機密第七四二番電 一二〇〇吳鎮電令作第五號ニ依ル戰術機隊ノ掃空移動増派終了</p>	<p>四十八掃海隊機密第二六五番電 電令作第二十三號 一全軍醫戍配備ニ就ク要領ハ電令作第二十號ノ通り 三浮島、猿島ハ三十四度十六分南方面ニ進出掃蕩セヨ 三二三番船一三七度三十五分以東南北線移動暗成セヨ 第二第三山ノ發動ハ特令作彙地ニ於テ待機セヨ</p>
<p>"</p>	<p>"</p>	<p>電 無</p>

海軍

<p>十三日 〇〇〇三 四艦隊參謀長</p>	<p>十三日 〇四三〇 樞嶺參謀長</p>	<p>四艦隊秘密第三五番電 二十四航空戰隊更新(補充)機ノ空輸ハ是非共 合ナリ 先頭艦探照燈ニテ艦名ヲ信知シ且ツ便宜短時 間煙幕ヲ展張ス</p>
<p>十二日 一一二二〇 北方航空部隊 官 樞嶺參謀長</p> <p>十三日 〇二五〇 五艦隊長 官 (樞嶺參謀長)</p>		<p>北方空機密第七四番電 一、本十二日中攻十一機〇八〇〇發進木更津空ノ 七五度ヨリ一三五度七〇〇渾濁内ヲ發定通索 敵一八一四迄ニ全機歸着 索敵海面味方商船一隻監視艇三隻ノ外敵艦艇 ヲ認メズ 天候 本洲距岸四〇浬以東 霧 霧層八乃至一〇層高約八〇〇 風々小雨視界五浬乃至一五浬 二、明十三日中攻十一機〇六〇〇發進本日ト同一 海面ヲ索敵、敵機動部隊ヲ發見セバ中攻四機 機ヲ以テ海峽警備ノ豫定 三、友軍艦艇數回味方飛行機隊ヲ發見セル場合ハ 左ノ味方諷別ヲ實施スル機取計ハルレバ好都合 ナリ</p>

海軍

<p>十二日 一九二〇 壺川丸船長</p>	<p>十三日 一〇四〇 横濱、横濱參謀 海軍大臣</p>	<p>壺川丸機密第一九一番電 別電（壺川丸機密第一九〇番）ノ通り戦死傷者アルニ付左ノ通補充方上申ス 乗組機關中少尉一名同機關兵曹長（機械長）ニ充當ノ一名兵曹水兵各一名機關兵曹一名機關兵一名整備兵一名</p>	<p>十三日 一〇四九 御藏島官舎長</p>	<p>十三日 一〇四五 横濱、横濱參謀 海軍大臣</p>	<p>〇六五〇御藏島里村西南約五哩沖ニテ秩父丸魚雷右舷ニ二本命中船体目下炎焼中ニテ沈没ヲ免レズ乗組員里村ニ救助シツツアリ死者負傷者アル見込</p>	<p>十二日 二〇二〇 海軍大臣</p>	<p>十三日 一〇四五 横濱、横濱參謀 海軍大臣</p>	<p>同隊機密第八六四番電ノ通實施ノ事ニ取計ハレ度 官房機密第四四七番電 槽須賀海軍工廠ヲシテ第八根據地隊々其ノ他「ラポール」所在海軍施設ニ關シ有線電話ヲ至急假整備セシムベシ但シ電力既設施設ヲ利用スルモノトシ準備器材「〇」回線、交換機一臺五〇回線、交換機三臺屋外「ブム」線一五〇米屋内「ブム」線五〇〇米電話機二五〇個其ノ他附屬品</p>
--	--	---	---	--	---	---	--	--

海軍

<p>十三日 一四〇〇 木更津空司令</p>	<p>十三日 〇七三〇 四艦隊長官</p>	<p>十三日 一三〇〇 大海參一部長</p>
<p>十三日 一六〇〇 和 艦 長 官 此島空残指揮官</p>	<p>十三日 一七一〇 二十四航戰司令官 (横 艦 長 官)</p>	<p>十三日 一七二〇 各領、各務、聯 名、一、四支方、 二、通支艦隊 各 參 謀 長</p>
<p>木空機密第六六四番電 木更津航空隊機密第六五〇番電ニ依ル中野政盛 機六機一二三五着</p>	<p>四艦隊機密第三五六番電 南洋部隊軍令作第一三三號 二十四航戰司令官ハ成ルベク速ニ二式飛行艇(關 係員共)ヲ横須賀ニ回航セシムベシ</p>	<p>大海參機密第九四七番電 大本營通商保護情報第七號 豐後水道方面敵潜水艇跳梁ノ兆アリ同方面ヨリ 瀬戸内海ニ出入スル船舶ハ當分ノ間下瀬海峡又 ハ紀伊水道ヲ經由セシムルヲ適當ナリト認ム 一、三月四日多喜丸ハ奄美大島北方海面ニ於テ敵 潜水艇ノ雷撃ヲ受ケ沈没セリ 二、三月五日足摺埼ノ南西方一八澤地點ニ於テ敵 潜水艇ヲシキ艦影ヲ認メタリ(既報) 三、三月十一日二三五〇有馬山丸ハ宮崎ノ東方二 二澤地點ニ於テ敵潜水艇ノ雷撃ヲ受ケタルヲ 被害ナシ</p>

海軍

<p>十三日 二五四〇 五三航空基地 指揮官</p>	<p>十三日 二〇五〇 聯合艦隊長官</p>	<p>十三日 海軍防務部 指揮官</p>	
<p>十三日 二二二〇 艦隊長官、航空 司令、根司令官</p>	<p>十三日 一九〇〇 一空、十一空 四五各艦隊長官 (機隊長官)</p>	<p>十三日 一七四〇 二號日吉丸船長 掃攻隊(缺浮島)</p>	
<p>五三基地機密第六四番軍 一五三〇航空中攻九機群</p>	<p>聯合艦隊機密第五〇四番電 左記ニ依リ官房機密第二七八號ニ依ル 艦隊探縦術講習員(探縦下士官)ヲ航空ニ派遣 スベシ艦攻加賀、蒼龍、翔鶴、瑞鶴、祥鳳各一 陸攻鹿屋空、三澤各一、千歳空二、木更津空三 飛行艇濱空、東港空各二派遣期間四月一日ヨリ 約三箇月間</p>	<p>海軍防務部機密第六八五番電 秩父丸一三日〇六〇〇御藏島ノ南四五海ニテ敵 潛水艦ノ雷艇ヲ交ク猿島(日吉丸到着迄秩父丸 ノ護衛警戒)及掃攻第二小隊ハ掃攻隊ヲナセ 日吉丸ハ乾輝丸護衛ノ歸途秩父丸ノ護衛警戒ヲ ナセ</p>	<p>三月十三日〇三三〇日出丸ハ都井岬ノ南東方 七海地點ニ於テ敵潛水艦ノ雷艇ヲ受クタルヲ 被害ナシ</p>
			無

<p>十三日 二〇〇〇 大 臣</p>	<p>二號日吉丸艇長</p>	
<p>十四日 〇三四五 精 鎮 長 官 四 艦 隊 長 官</p>	<p>十四日 〇二二五 精 海 面 防 隊 指 揮 官 (精 鎮 參 謀)</p>	<p>5SF 21SF 7BG 各 司 令 官</p>
<p>官房機密第四五二番電 精須賀工廠及第四工作部又ハ松榮丸ヲシテRZP 前進基地ニ水陸兩基地夫々魚雷ト同時ニ調整九本 格納敷五四本實用頭部格納五四個宛ノ裝備並ニ水 陸兩基地共用トシテ九五式可搬發生裝備一基ノ裝 備ヲ占領後成ルベク速ニ施行セシムベシ尙該工機 ニ要スル兵裝油罐ハ佐世保工廠ヨリ發進セシム</p>	<p>一四〇〇御藏島ニ上陸セル生存者全部收容玉井機 關兵曹長以下、下士官兵八名船員三七名車夫八名 計五四名内車傷者五名(下士官一兵二船員二)行 衛不明計二一名(内浮腫二即死確實)遺骨三柱 内三曹永田勇次郎ノ分ノミ收容一四三〇御藏島 發 二二三〇館山ニ假泊十五日〇九〇〇精須賀着ノ 豫定 一四四〇</p>	<p>一三五度間進出距離六〇〇海 三、本日薄暮時以降甲飛行哨戒全部ヲ復活實施スベ シ</p>
	<p>電</p>	<p>無</p>